

新型コロナウイルス感染症防止対策について（確認事項）

宮崎県高体連柔道専門部

【1】共通理解について

- ① 来場者は大会期間中、常時マスクを着用すること。
→ 選手・役員・審判員・補助員・保護者・報道を含む
- ② 主催者側で感染症予防対策を行うが、**マスク、消毒薬、石鹸等は各学校でも準備・持参すること。**
- ③ **選手以外の来場者は、大会終了までリストバンドを必ず付けておくこと。**

【2】入場制限について

- ① **制限はしない。**ただし、日毎に「健康調査および連絡先申告書」を必ず受付で提出すること。参加選手については、**参加初日に「同意書」も提出すること。**各学校で事前に用紙配布・周知徹底しておく。
- ② 観覧席の座席場所に制限を設ける。一定の間隔をおいて着席すること。
→ 大会本部の指示・案内に従い座席を使用する。

【3】当日朝の受付について

- ① すべての来場者は入口で受付を行う。
→ 受付の際は、案内の生徒や役員の指示に従い、周りとの距離を確保すること。
- ② サーモグラフィー通過後、「健康調査および連絡先申告書」を提出する。
- ③ サーモグラフィーで異常が判明した方には、非接触型体温計で検温を行う。
→ **発熱**が確認された場合は接触型体温計で再検温を行う。再確認された場合は、入場できない。
- ④ 選手は自宅での検温で発熱が判明した場合には、直ちに監督に連絡し、監督から本部に報告する。発熱者の大会参加は認めない。

【4】競技進行について

- ② 選手はウォームアップ及び試合中を除いて、マスク着用を心掛ける。
- ③ 会場内で発声する応援は控えること。応援は拍手を推奨する。
- ④ **選手はノーマスク、主審・副審はマスク着用とする。**
- ⑤ 選手は、3試合前には次回選手席で待機しておく。
- ⑥ 次回選手席から入場する選手は、マスク（保管袋に入れた状態）をボックスに入れ、手指の消毒を行い試合場に入場する。
- ⑦ 試合が終了した選手は、タイマー席におかれた消毒液で直ちに手指の消毒を行い試合場から退場する。
- ⑧ **定期的（団体はチーム対戦後、個人は5試合毎）に補助員が消毒する。**

【5】その他

- ① 武道館柔道場内は、空調及び換気設備も十分に機能しているため、熱中症予防の観点から、出入口等の開放は行いません。
- ② 各学校で、応急手当て・熱中症予防のための水分・氷などの準備をお願いします。

③ 入場受付のスケジュール

8：00～ 9：00	役員・選手・監督・引率者のみ受付
9：00～10：00	観覧者の受付 ※9:00 以前の入場不可